



平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月18日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ
コード番号 7628 URL <http://www.ohashi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 富義

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 穂満 敏朗

TEL 03-5404-4418

定時株主総会開催予定日 平成23年6月21日

配当支払開始予定日

平成23年6月22日

有価証券報告書提出予定日 平成23年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	32,574	17.5	1,903	191.1	1,897	196.6	1,005	406.9
22年3月期	27,723	△22.0	653	△49.9	639	△38.7	198	156.5

(注) 包括利益 23年3月期 509百万円 (12.9%) 22年3月期 450百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	64.32	—	7.4	7.3	5.8
22年3月期	12.69	—	1.5	2.6	2.4

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 一百万円 22年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	26,179	13,825	52.1	872.68
22年3月期	25,721	13,507	51.9	854.69

(参考) 自己資本 23年3月期 13,637百万円 22年3月期 13,356百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	1,567	△530	△496	7,126
22年3月期	3,381	△441	△434	6,606

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00	187	94.6	1.4
23年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00	234	23.3	1.7
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 平成24年3月期(予想)配当金は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年3月期の連結業績予想については、東日本大震災の影響により、現時点では合理的な算定が困難であるため未定とし、記載しておりません。業績予想の開示が可能となった時点で開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無

(注)詳細は、添付資料13ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

23年3月期	17,690,040 株	22年3月期	18,390,040 株
23年3月期	2,063,090 株	22年3月期	2,763,070 株
23年3月期	15,626,968 株	22年3月期	15,626,970 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	22,368	13.6	1,253	44.3	1,335	26.6	719	14.0
22年3月期	19,686	△15.8	868	24.2	1,055	△13.5	631	9.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	46.05	—
22年3月期	40.42	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	23,513	12,927	54.8	825.22
22年3月期	22,904	12,346	53.9	789.88

(参考) 自己資本 23年3月期 12,895百万円 22年3月期 12,343百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

平成24年3月期の連結業績予想については、東日本大震災の影響により、現時点では合理的な算定が困難であるため未定とし、記載していません。業績予想の開示が可能となった時点で開示する予定であります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成23年5月27日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略	4
(4) 会社の対処すべき課題	4
3. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	13
(7) 表示方法の変更	13
(8) 追加情報	13
(9) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(連結損益計算書関係)	14
(連結包括利益計算書関係)	14
(連結株主資本等変動計算書関係)	15
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	17
(セグメント情報等)	17
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	22
4. その他	23
(1) 役員の変動	23

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の経営成績

当連結会計年度の世界経済は、中国をはじめとするアジア各国の経済成長や米国の景気持ち直しなどにより、回復となりました。わが国の景気は、急激な円高や景気刺激策の終了などがありました。設備投資や輸出の増加に支えられ、緩やかに改善してまいりました。

当社グループの主力事業分野であります自動車業界におきましても、こうした景気回復を背景に、生産・販売はアジアや北米市場を中心に増加いたしました。

このような状況下、当社グループでは総力を挙げて、業績の拡大と経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、325億7千4百万円（前期比17.5%増）、営業利益は19億3百万円（同191.1%増）、経常利益は18億9千7百万円（同196.6%増）、当期純利益は10億5百万円（同406.9%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

(イ) 日本

売上高は246億3千1百万円（前期比13.2%増）、営業利益は13億1千3百万円（同131.1%増）となりました。

(ロ) 北米

売上高は66億4千4百万円（前期比24.8%増）、営業利益は2億1千6百万円（前期は6千8百万円の営業損失）となりました。

(ハ) アジア

売上高は29億7千2百万円（前期比37.2%増）、営業利益は2億9千6百万円（同189.7%増）となりました。

(ニ) 中国

売上高は27億4千5百万円（前期比21.8%増）、営業利益は2億4千5百万円（同128.5%増）となりました。

(ホ) 欧州

売上高は9億1千1百万円（前期比13.7%増）、営業損失は4千1百万円（前期は3千4百万円の営業損失）となりました。

② 次期の見通し

次期の見通しにつきましては、3月に発生いたしました東日本大震災による当社業績への影響等が不透明であり、現段階において合理的な算定が困難なことから未定とさせていただきます。

なお、次期の業績予想につきましては、今後可能になった時点で速やかに公表させていただく予定であります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産の残高は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金、商品及び製品等の増加等により前連結会計年度末比4億5千7百万円増加し261億7千9百万円となりました。

負債の残高は社債の償還等がありましたが、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末比1億3千9百万円増加し123億5千3百万円となりました。

純資産の残高は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金の増加及び自己株式の消却による減少等により、前連結会計年度末比3億1千8百万円増加し、138億2千5百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億1千9百万円増加し71億2千6百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、15億6千7百万円の資金の増加となりました。

これは主に、たな卸資産が11億4千1百万円増加し、法人税等の支払額が7億2千3百万円ありましたが、売上債権が3億9千8百万円減少し、税金等調整前当期純利益を18億4百万円計上したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、5億3千万円の資金の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得4億8千3百万円、投資有価証券の取得1億6百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、4億9千6百万円の資金の減少となりました。

これは主に、社債の償還2億4千万円及び配当金の支払い2億1千8百万円によるものであります。

なお、当企業集団のキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	第56期 平成20年3月期	第57期 平成21年3月期	第58期 平成22年3月期	第59期(当期) 平成23年3月期
自己資本比率(%)	56.4	57.9	51.9	52.1
時価ベースの自己資本比率(%)	47.0	48.6	36.3	36.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	4.7	△135.5	67.5	131.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	108.6	64.5

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の1つと考えており、長期的な視野に立ち、キャッシュ・フローと業績とを総合的に考慮しながら配当を行ってまいりました。

当連結会計年度の期末配当金につきましては、上記の方針に則り、今後の業績動向、財務基盤等を総合的に勘案し、前年同期比1円増の1株当たり8円とさせていただきたいと存じます。その結果、年間では昨年12月の中間配当金7円と合わせ、前期に比べて3円の増配となる1株につき15円とさせていただく予定であります。次期(平成24年3月期)の配当金につきましては、東日本大震災による当社業績への影響が不透明であり、現時点で業績予想が困難であることから未定とさせていただきます。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「開発提案型企業として、世界のお客様に信頼される会社を実現する」ことを経営理念としております。この理念の下、国内外において「ファブレス+ファクトリー」機能を最大限に活用し、様々な技術領域に対応するグローバルな部品サプライヤーとしてお客様へ貢献することを、企業経営の基本方針としております。

(2) 目標とする経営指標

目標とする経営指標につきましては、平成22年3月期決算短信（平成22年5月19日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないために、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただけます。

（当社ホームページ）

<http://www.ohashi.co.jp>

（東京証券取引所ホームページ：上場会社情報検索ページ）

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

(3) 中長期的な会社の経営戦略

世界の自動車市場におきましては、中国をはじめとする新興国市場では堅調な拡大が続いておりますが、国内や北米市場の生産・販売は緩やかな回復にとどまっており、今後は地球環境保護を目的としたHV車、EV車等の新たなニーズのもとで、グローバルな競争が一層激化するものと予測されております。

当社グループといたしましては、こうした市場の変化を予測し、お客様のニーズに対応した「開発提案型企業として、世界のお客様に信頼される会社を実現する」という経営理念に沿って、開発提案営業と製造機能を強みとした受注活動の強化により、業績の拡大をめざしてまいります。

(4) 会社の対処すべき課題

世界の自動車市場におきましては、中国をはじめとする新興国市場を中心に拡大が続いておりますが、一方では先進国市場を中心に、小型・低価格化や環境対応のための技術開発競争が、一段と進むことが予想されます。

こうした状況下、当社グループでは、お客様のニーズに対応しグローバルな観点から、地域と社会に貢献できる企業をめざして、以下の課題に取り組んでまいります。

① 受注拡大への取り組み

国内では開発力の強化や当社の独自技術を活かして、受注拡大を図ってまいります。海外では各地域の自動車メーカーの生産動向に対応し、現地供給力強化のために生産設備等への投資を検討してまいります。

② 調達基盤強化への取り組み

調達先企業とのパートナーシップの強化を図り、競争力のあるグローバルな調達体制の構築に取り組んでまいります。

③ 戦略的な投資への取り組み

競争力向上のため、独自の技術や新製品の開発、新たな拠点構築などに積極的に取り組んでまいります。

3. 連結財務諸表
(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,606,700	7,126,578
受取手形及び売掛金	7,058,276	6,527,866
商品及び製品	2,937,771	3,705,728
仕掛品	192,688	223,230
原材料及び貯蔵品	549,330	649,922
繰延税金資産	366,383	349,532
その他	208,625	301,461
貸倒引当金	△11,793	△11,668
流動資産合計	17,907,982	18,872,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,455,795	2,401,496
減価償却累計額	△843,699	△907,304
建物及び構築物(純額)	1,612,096	1,494,192
機械装置及び運搬具	4,811,165	4,741,277
減価償却累計額	△2,472,778	△2,756,229
機械装置及び運搬具(純額)	2,338,386	1,985,048
工具、器具及び備品	2,815,191	2,850,011
減価償却累計額	△2,513,951	△2,565,203
工具、器具及び備品(純額)	301,240	284,808
土地	618,671	606,658
建設仮勘定	682	117,532
有形固定資産合計	4,871,077	4,488,239
無形固定資産		
のれん	603,209	512,648
ソフトウェア	132,237	71,994
その他	125,866	118,880
無形固定資産合計	861,313	703,523
投資その他の資産		
投資有価証券	398,318	540,016
繰延税金資産	189,164	167,122
長期預金	600,000	600,000
その他	895,801	809,243
貸倒引当金	△2,205	△1,668
投資その他の資産合計	2,081,078	2,114,714
固定資産合計	7,813,469	7,306,478
資産合計	25,721,452	26,179,131

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,132,557	8,288,247
1年内償還予定の社債	240,000	740,000
未払法人税等	388,989	463,415
賞与引当金	160,250	220,925
役員賞与引当金	43,000	49,280
その他	589,572	584,403
流動負債合計	9,554,369	10,346,270
固定負債		
社債	2,020,000	1,280,000
繰延税金負債	56,171	62,531
退職給付引当金	521,058	556,432
資産除去債務	—	25,328
その他	62,381	82,569
固定負債合計	2,659,611	2,006,861
負債合計	12,213,981	12,353,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,611,444	1,611,444
利益剰余金	12,755,349	13,045,417
自己株式	△1,958,727	△1,462,513
株主資本合計	14,233,737	15,020,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,573	106,821
為替換算調整勘定	△933,017	△1,489,507
その他の包括利益累計額合計	△877,444	△1,382,685
新株予約権	3,360	31,671
少数株主持分	147,817	156,993
純資産合計	13,507,470	13,825,998
負債純資産合計	25,721,452	26,179,131

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	27,723,467	32,574,059
売上原価	※6 22,023,919	※6 25,281,922
売上総利益	5,699,547	7,292,136
販売費及び一般管理費	※1, ※2 5,045,774	※1, ※2 5,388,901
営業利益	653,773	1,903,235
営業外収益		
受取利息	12,868	9,257
受取配当金	6,665	10,493
受取賃貸料	15,958	—
作業くず売却益	20,784	37,288
受取保険金	15,263	—
その他	28,364	20,691
営業外収益合計	99,904	77,730
営業外費用		
支払利息	31,143	24,300
支払保証料	11,455	10,250
為替差損	44,286	47,176
賃貸費用	3,509	—
支払補償費	16,516	—
その他	7,079	2,029
営業外費用合計	113,990	83,757
経常利益	639,688	1,897,208
特別利益		
固定資産売却益	※3 1,839	※3 661
貸倒引当金戻入額	1,373	554
新株予約権戻入益	—	3,360
その他	31	—
特別利益合計	3,245	4,576
特別損失		
固定資産除却損	※4 15,031	※4 14,498
固定資産売却損	※5 2,184	—
投資有価証券評価損	—	51,560
ゴルフ会員権評価損	180	—
事業構造改善費用	78,977	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
その他	3,033	※5 8,111
特別損失合計	99,407	97,134
税金等調整前当期純利益	543,526	1,804,650
法人税、住民税及び事業税	456,003	776,650
法人税等調整額	△106,858	10,216
法人税等合計	349,145	786,867
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,017,782
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,883	12,710
当期純利益	198,264	1,005,072

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,017,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	51,248
為替換算調整勘定	—	△560,024
その他の包括利益合計	—	※2 △508,775
包括利益	—	※1 509,007
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	499,831
少数株主に係る包括利益	—	9,175

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,825,671	1,825,671
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,825,671	1,825,671
資本剰余金		
前期末残高	1,611,444	1,611,444
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,611,444	1,611,444
利益剰余金		
前期末残高	12,713,354	12,755,349
当期変動額		
剰余金の配当	△156,269	△218,777
当期純利益	198,264	1,005,072
自己株式の消却	—	△496,226
当期変動額合計	41,994	290,068
当期末残高	12,755,349	13,045,417
自己株式		
前期末残高	△1,958,727	△1,958,727
当期変動額		
自己株式の取得	—	△12
自己株式の消却	—	496,226
当期変動額合計	—	496,213
当期末残高	△1,958,727	△1,462,513
株主資本合計		
前期末残高	14,191,742	14,233,737
当期変動額		
剰余金の配当	△156,269	△218,777
当期純利益	198,264	1,005,072
自己株式の取得	—	△12
自己株式の消却	—	—
当期変動額合計	41,994	786,282
当期末残高	14,233,737	15,020,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	9,569	55,573
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	46,003	51,248
当期変動額合計	46,003	51,248
当期末残高	55,573	106,821
為替換算調整勘定		
前期末残高	△1,134,871	△933,017
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	201,854	△556,489
当期変動額合計	201,854	△556,489
当期末残高	△933,017	△1,489,507
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	△1,125,302	△877,444
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	247,857	△505,241
当期変動額合計	247,857	△505,241
当期末残高	△877,444	△1,382,685
新株予約権		
前期末残高	3,360	3,360
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	28,311
当期変動額合計	—	28,311
当期末残高	3,360	31,671
少数株主持分		
前期末残高	142,947	147,817
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,870	9,175
当期変動額合計	4,870	9,175
当期末残高	147,817	156,993
純資産合計		
前期末残高	13,212,748	13,507,470
当期変動額		
剰余金の配当	△156,269	△218,777
当期純利益	198,264	1,005,072
自己株式の取得	—	△12
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	252,727	△467,754
当期変動額合計	294,722	318,527
当期末残高	13,507,470	13,825,998

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	543,526	1,804,650
減価償却費	909,334	826,887
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
のれん償却額	90,690	90,561
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,922	35,542
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52,246	61,096
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,000	6,280
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,513	△148
受取利息及び受取配当金	△19,533	△19,751
支払利息	31,143	24,300
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	51,560
固定資産売却損益 (△は益)	344	193
固定資産除却損	15,031	14,498
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,120,532	398,353
たな卸資産の増減額 (△は増加)	802,092	△1,141,321
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,591,124	128,910
その他投資の増減額 (△は増加)	107,350	21,571
その他	188,822	△30,958
小計	3,179,049	2,295,192
利息及び配当金の受取額	18,725	20,007
利息の支払額	△31,143	△24,300
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	214,410	△723,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,381,042	1,567,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△520,378	△483,696
有形固定資産の売却による収入	4,436	2,915
無形固定資産の取得による支出	△30,937	△9,517
投資有価証券の取得による支出	△6,702	△106,850
貸付けによる支出	△5,935	△3,800
貸付金の回収による収入	15,945	21,238
敷金の差入による支出	△8,179	—
敷金の回収による収入	110,330	48,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△441,421	△530,988
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△240,000	△240,000
リース債務の返済による支出	△38,718	△38,200
自己株式の取得による支出	—	△12
配当金の支払額	△156,269	△218,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△434,987	△496,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,137	△19,357
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,535,770	519,878
現金及び現金同等物の期首残高	4,070,929	6,606,700
現金及び現金同等物の期末残高	※ 6,606,700	※ 7,126,578

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	(資産除去債務に関する会計基準の適用) 当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。 これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ956千円、税金等調整前当期純利益は23,921千円減少しております。

(7) 表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
(連結損益計算書) 前連結会計年度まで区分掲記しておりました「償却債権取立益」(当連結会計年度 31千円)は、特別利益の総額の100分の10以下となったため、特別利益の「その他」に含めて表示することにしました。	(連結損益計算書) 1. 当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日内閣府令第5号)を適用し、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。 2. 前連結会計年度まで区分掲記しておりました「受取賃貸料」(当連結会計年度 1,040千円)は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、営業外収益の「その他」に含めて表示することにしました。 3. 前連結会計年度まで区分掲記しておりました「支払補償費」(当連結会計年度 92千円)は、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、営業外費用の「その他」に含めて表示することにしました。 4. 前連結会計年度まで区分掲記しておりました「固定資産売却損」(当連結会計年度 855千円)は、特別損失の総額の100分の10以下となったため、特別損失の「その他」に含めて表示することにしました。

(8) 追加情報

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。

(9)連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)																																																																				
<p>※1. 研究開発費の総額</p> <p>一般管理費に含まれる研究開発費 99,988千円</p> <p>※2. 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>荷造運賃</td><td style="text-align: right;">591,840千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">1,878,966千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">130,041千円</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">43,000千円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">41,192千円</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">1,258千円</td></tr> </table> <p>※3. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">1,764千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">75千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">1,839千円</td></tr> </table> <p>※4. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">434千円</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">7,948千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">3,784千円</td></tr> <tr><td>ソフトウェア</td><td style="text-align: right;">2,863千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">15,031千円</td></tr> </table> <p>※5. 固定資産売却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">1,649千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">534千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">2,184千円</td></tr> </table> <p>※6. 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損(△は戻入額)が売上原価に含まれております。</p> <p style="text-align: right;">△10,404千円</p>	荷造運賃	591,840千円	給与手当	1,878,966千円	賞与引当金繰入額	130,041千円	役員賞与引当金繰入額	43,000千円	退職給付引当金繰入額	41,192千円	貸倒引当金繰入額	1,258千円	機械装置及び運搬具	1,764千円	工具、器具及び備品	75千円	合計	1,839千円	建物及び構築物	434千円	機械装置及び運搬具	7,948千円	工具、器具及び備品	3,784千円	ソフトウェア	2,863千円	合計	15,031千円	機械装置及び運搬具	1,649千円	工具、器具及び備品	534千円	合計	2,184千円	<p>※1. 研究開発費の総額</p> <p>一般管理費に含まれる研究開発費 123,317千円</p> <p>※2. 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>荷造運賃</td><td style="text-align: right;">705,397千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">1,948,665千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">178,769千円</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">49,280千円</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">40,671千円</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">388千円</td></tr> </table> <p>※3. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">659千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">2千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">661千円</td></tr> </table> <p>※4. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">1,290千円</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">7,903千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">5,264千円</td></tr> <tr><td>ソフトウェア</td><td style="text-align: right;">39千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">14,498千円</td></tr> </table> <p>※5. 固定資産売却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">782千円</td></tr> <tr><td>工具、器具及び備品</td><td style="text-align: right;">72千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">855千円</td></tr> </table> <p>※6. 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損(△は戻入額)が売上原価に含まれております。</p> <p style="text-align: right;">△3,244千円</p>	荷造運賃	705,397千円	給与手当	1,948,665千円	賞与引当金繰入額	178,769千円	役員賞与引当金繰入額	49,280千円	退職給付引当金繰入額	40,671千円	貸倒引当金繰入額	388千円	機械装置及び運搬具	659千円	工具、器具及び備品	2千円	合計	661千円	建物及び構築物	1,290千円	機械装置及び運搬具	7,903千円	工具、器具及び備品	5,264千円	ソフトウェア	39千円	合計	14,498千円	機械装置及び運搬具	782千円	工具、器具及び備品	72千円	合計	855千円
荷造運賃	591,840千円																																																																				
給与手当	1,878,966千円																																																																				
賞与引当金繰入額	130,041千円																																																																				
役員賞与引当金繰入額	43,000千円																																																																				
退職給付引当金繰入額	41,192千円																																																																				
貸倒引当金繰入額	1,258千円																																																																				
機械装置及び運搬具	1,764千円																																																																				
工具、器具及び備品	75千円																																																																				
合計	1,839千円																																																																				
建物及び構築物	434千円																																																																				
機械装置及び運搬具	7,948千円																																																																				
工具、器具及び備品	3,784千円																																																																				
ソフトウェア	2,863千円																																																																				
合計	15,031千円																																																																				
機械装置及び運搬具	1,649千円																																																																				
工具、器具及び備品	534千円																																																																				
合計	2,184千円																																																																				
荷造運賃	705,397千円																																																																				
給与手当	1,948,665千円																																																																				
賞与引当金繰入額	178,769千円																																																																				
役員賞与引当金繰入額	49,280千円																																																																				
退職給付引当金繰入額	40,671千円																																																																				
貸倒引当金繰入額	388千円																																																																				
機械装置及び運搬具	659千円																																																																				
工具、器具及び備品	2千円																																																																				
合計	661千円																																																																				
建物及び構築物	1,290千円																																																																				
機械装置及び運搬具	7,903千円																																																																				
工具、器具及び備品	5,264千円																																																																				
ソフトウェア	39千円																																																																				
合計	14,498千円																																																																				
機械装置及び運搬具	782千円																																																																				
工具、器具及び備品	72千円																																																																				
合計	855千円																																																																				

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

※1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
親会社株主に係る包括利益	446,121千円
少数株主に係る包括利益	4,870
計	450,992
※2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	46,003千円
為替換算調整勘定	210,608
計	256,611

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	18,390,040	—	—	18,390,040
合計	18,390,040	—	—	18,390,040
自己株式				
普通株式	2,763,070	—	—	2,763,070
合計	2,763,070	—	—	2,763,070

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権 の目的とな る株式の種 類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結会計 年度末	
提出会社	第1回乃至第8回新株予約権	普通株式	1,764,040	—	—	1,764,040	3,360
	合計	—	1,764,040	—	—	1,764,040	3,360

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成21年6月23日 定時株主総会	普通株式	78,134	5	平成21年3月31日	平成21年6月24日
平成21年11月9日 取締役会	普通株式	78,134	5	平成21年9月30日	平成21年12月7日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成22年6月23日 定時株主総会	普通株式	109,388	利益剰余金	7	平成22年3月31日	平成22年6月24日

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式（注）1	18,390,040	—	700,000	17,690,040
合計	18,390,040	—	700,000	17,690,040
自己株式				
普通株式（注）2,3	2,763,070	20	700,000	2,063,090
合計	2,763,070	20	700,000	2,063,090

- (注) 1. 普通株式の発行済株式総数の減少700,000株は、自己株式の消却による減少であります。
 2. 普通株式の自己株式の株式数の増加20株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。
 3. 普通株式の自己株式の株式数の減少700,000株は、自己株式の消却による減少であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権 の目的とな る株式の種 類	新株予約権の目的となる株式の数（株）				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結会計 年度末	
提出会社	第1回乃至第8回新株予約権 (注)	普通株式	1,764,040	—	1,764,040	—	—
	ストック・オプションとして の新株予約権	—	—	—	—	—	31,671
合計		—	—	—	—	—	31,671

(注) 第1回乃至第8回新株予約権の当連結会計年度減少は、新株予約権の消却による減少であります。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成22年6月23日 定時株主総会	普通株式	109,388	7	平成22年3月31日	平成22年6月24日
平成22年11月4日 取締役会	普通株式	109,388	7	平成22年9月30日	平成22年12月6日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの
 次のとおり決議を予定しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成23年6月21日 定時株主総会	普通株式	125,015	利益剰余金	8	平成23年3月31日	平成23年6月22日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年3月31日現在) (千円)	※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年3月31日現在) (千円)
現金及び預金勘定 6,606,700	現金及び預金勘定 7,126,578
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 —	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 —
現金及び現金同等物 <u>6,606,700</u>	現金及び現金同等物 <u>7,126,578</u>

(セグメント情報等)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	自動車関連 部品事業 (千円)	情報通信関 連部品事業 (千円)	その他関連 部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,839,008	1,177,866	706,591	27,723,467	—	27,723,467
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,839,008	1,177,866	706,591	27,723,467	—	27,723,467
営業費用	24,313,341	1,053,908	600,529	25,967,778	1,101,914	27,069,693
営業利益	1,525,667	123,957	106,062	1,755,688	(1,101,914)	653,773
II 資産、減価償却費及び資本的支出						
資産	17,791,953	851,666	466,789	19,110,408	6,611,043	25,721,452
減価償却費	843,064	52,835	17,620	913,521	△4,186	909,334
資本的支出	582,759	9,715	13,529	606,003	—	606,003

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

事業区分	主要製品・商品
自動車関連部品事業	エンジン関連部品、車体組立用締結部品等
情報通信関連部品事業	携帯電話関連部品、ゲーム機関連部品
その他関連部品事業	OA関連部品、その他関連部品

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,101,914千円であり、その主なものは当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

4. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は6,611,043千円であり、その主なものは当社の現預金及び長期投資資産(投資有価証券、保険積立金等)等であります。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

	日本 (千円)	アメリカ (千円)	タイ (千円)	英国 (千円)	中国 (千円)	フィンランド (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	17,589,450	5,323,690	2,112,662	793,115	1,904,546	—	27,723,467	—	27,723,467
(2) セグメント間の内部売上高	4,172,207	—	53,474	215	350,585	7,961	4,584,445	(4,584,445)	—
計	21,761,658	5,323,690	2,166,137	793,331	2,255,132	7,961	32,307,912	(4,584,445)	27,723,467
営業費用	20,091,471	5,391,824	2,063,885	827,271	2,147,719	8,697	30,530,870	(3,461,177)	27,069,693
営業利益又は営業損失 (△)	1,670,186	△68,133	102,252	△33,940	107,413	△736	1,777,041	(1,123,267)	653,773
II 資産	11,397,324	3,928,648	2,509,611	523,462	2,107,867	—	20,466,915	5,254,537	25,721,452

(注) 1. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,101,914千円であり、その主なものは当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は6,611,043千円であり、その主なものは当社の現預金及び長期投資資産（投資有価証券、保険積立金等）等であります。

c. 海外売上高

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計
I 海外売上高 (千円)	5,345,016	4,290,777	897,217	10,533,010
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	27,723,467
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	19.3	15.5	3.2	38.0

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………タイ、中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア等

ヨーロッパ……英国、フィンランド、ベルギー、スペイン、ハンガリー等

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

d. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、グローバルサプライヤーとして主に自動車部品等の開発、製造並びに販売を行っております。国内においては当社及び国内子会社が、海外においては北米（米国）、アジア（タイ）、中国、欧州（英国）の各現地法人が、各々の地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「アジア」、「中国」、「欧州」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	中国	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	17,589,450	5,323,690	2,112,662	1,904,546	793,115	27,723,467	—	27,723,467
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,172,207	—	53,474	350,585	8,176	4,584,445	△4,584,445	—
計	21,761,658	5,323,690	2,166,137	2,255,132	801,292	32,307,912	△4,584,445	27,723,467
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	568,272	△68,133	102,252	107,413	△34,676	675,127	△21,353	653,773
セグメント資産	24,498,389	3,928,648	2,509,611	2,107,867	523,462	33,567,980	△7,846,528	25,721,452
その他の項目								
減価償却費	499,467	163,657	146,747	101,175	2,473	913,521	△4,186	909,334
有形固定資産及び 無形固定資産 の増加額	428,910	98,522	63,966	14,450	153	606,003	—	606,003

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額△21,353千円には、セグメント間取引消去24,975千円、のれんの償却額△90,690千円及び棚卸資産の調整額44,361千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額△7,846,528千円には、セグメント間取引消去△7,597,201千円、棚卸資産の調整額△408,683千円及びその他の調整額159,356千円が含まれております。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	中国	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	19,893,473	6,644,129	2,900,823	2,225,907	909,726	32,574,059	—	32,574,059
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,737,636	—	71,689	519,764	1,541	5,330,631	△5,330,631	—
計	24,631,110	6,644,129	2,972,512	2,745,671	911,268	37,904,691	△5,330,631	32,574,059
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,313,180	216,293	296,253	245,455	△41,348	2,029,834	△126,599	1,903,235
セグメント資産	26,060,983	3,583,508	2,711,118	2,170,053	474,012	34,999,676	△8,820,544	26,179,131
その他の項目								
減価償却費	449,846	151,338	130,613	94,974	2,249	829,023	△2,135	826,887
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	500,276	30,044	88,389	25,899	14,683	659,293	—	659,293

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額△126,599千円には、セグメント間取引消去27,899千円、のれんの償却額△90,561千円及び棚卸資産の調整額△63,937千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△8,820,544千円には、セグメント間取引消去△8,521,459千円、棚卸資産の調整額△469,383千円及びその他の調整額170,298千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

e. 関連情報

当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車関連部品	情報通信関連部品	その他関連部品	合計
外部顧客への売上高	30,185,210	1,383,725	1,005,122	32,574,059

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	米国	タイ	中国	その他	合計
19,623,350	5,783,502	2,877,585	2,069,958	2,219,662	32,574,059

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	米国	タイ	中国	その他	合計
2,045,794	908,192	849,583	681,052	3,616	4,488,239

f. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）
該当事項はありません。

g. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	アジア	中国	欧州	合計
当期償却額	84,709	—	5,851	—	—	90,561
当期末残高	508,260	—	4,388	—	—	512,648

h. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

(追加情報)

当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額	854円69銭	872円68銭
1株当たり当期純利益金額	12円69銭	64円32銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、希薄化 効果を有している潜在株式が存在し ないため記載しておりません。	同左

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期純利益（千円）	198,264	1,005,072
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	198,264	1,005,072
期中平均株式数（株）	15,626,970	15,626,968
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益金額の算定に含め なかった潜在株式の概要	第1回乃至第8回新株予約権 (新株予約権の数40個、目的とな る株式の数1,764千株)	1. 第1回乃至第8回新株予約権 (新株予約権の数40個、目的とな る株式の数1,764千株) 2. 平成22年6月23日定時株主総会 決議によるストックオプション (株式の数614,500株)

(重要な後発事象)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<p>ストックオプションについて</p> <p>当社は、平成22年6月23日開催の第58期定時株主総会において、会社法第236条、第238条及び第239条の規定に基づき、以下のとおり当社及び当社子会社の取締役、従業員に対して、ストックオプションとして新株予約権を無償で発行すること及び募集事項の決定を当社取締役会に委任することを決議いたしました。</p> <p>(新株予約権の内容)</p> <p>(1)新株予約権割当の対象者 当社及び当社子会社の取締役及び従業員</p> <p>(2)新株予約権の総数 6,500個(上限)</p> <p>(3)新株予約権の目的となる株式の種類及び数 当社普通株式 650,000株(上限)</p> <p>(4)新株予約権の払込金額 無償</p> <p>(5)新株予約権の行使に際して出資される財産の価額(行使価額)</p> <p>新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、各新株予約権の行使により交付を受けることができる株式1株当たりの払込金額(以下、「行使価額」という。)に当該新株予約権に係る付与株数を乗じた金額とする。</p> <p>行使価額は、新株予約権割当日の属する前月の各日(取引が成立しない日を除く。)における東京証券取引所の当社株式の普通取引の終値の平均値に1.05を乗じた金額と、割当日の終値(当日に終値がない場合は、それに先立つ直近の取引日の終値)のいずれか高い金額とする。(1円未満の端数は切り上げるものとする。)</p> <p>(6)新株予約権を行使することができる期間 平成24年7月1日から平成27年6月30日まで</p> <p>(7)新株予約権行使により株式を発行する場合における増加する資本金及び資本準備金</p> <p>新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本金の額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、資本準備金の額は、資本金等増加限度額から、増加する資本金の額を減じた額とする。</p> <p>(8)新株予約権の譲渡制限</p> <p>新株予約権の譲渡については、取締役会の承認を要するものとする。</p> <p>(9)その他細目事項</p> <p>その他細目については、株主総会終了後に開催する取締役会決議により決定する。</p>	

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

該当事項はありません。